

2020年度 事業報告書
2020年4月1日から2021年3月31日まで

NPO法人アーツセンターあきた

1. 特定非営利活動に係る事業

(単位:円)

事業名 (定款で定める表 記)	事業名	具体的な プロジェクト名	事業内容	事業期間	会場	年度末報告数値	事業費	
1. 地域団体と連 携した芸術活動 の推進に関する 事業	大森山アートプロジェ クト	・サル舎 ・園外モニュメント ・壁面アート化 ・粘菌 ・まねっこ動物 ・森の居場所 ・彫刻の森 ・広報物制作 ・広報用映像制作	大森山動物園および公園でのアートプロジェ クトの推進。 ■動物園彩りアップ: サル舎内壁・園外モニュメントのデザインおよ び制作・設置 ■探索・採集・創作・研究体験: 土・粘菌・映像・ひろばをキーワードとして、動 物園・公園を探索し、採集したものを使って創 作したり、研究したり、場づくりを行うなど、学生 あるいは一般参加者が体験するプログラム ■広報: メインビジュアルの学生公募、学生による広報 物の制作、広範な施設等への広報物の頒布、 写真・映像の記録・編集・発信による新たな興 味関心の創出	2020/7/9 ~ 2021/3/31	大森山公園お よび新屋周辺	・イベント参加者:32名 ・報道件数:10件	69,934,070	
	展覧会「ARTS & ROUTES -あわいをた どる旅-」 (アーツセンターあき た単独受託)		秋田県立近代美術館と大学との連携展。江戸 時代の紀行家菅江真澄の記録した図絵や言 葉を一つの「表現」と捉え、真澄の活動を芸術 という観点から再考するプロジェクト。菅江真澄 の活動を起点に「旅・移動・記録・創造」をキ ーワードに各作家が作品制作を行い展覧会とい う形で発表する。 会期 2020年11月28日~2021年3月7日(休 館日:12/29-31・1/13-22) 内覧会 11月27日 会場 秋田県立近代美術館 主催 秋田県立近代美術館・「ARTS & ROUTES -あわいをたどる旅-」実行委員会(仮 称)	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術 大学および秋 田県立近代美 術館	・報道件数:22件 ・来館者数:1,722名		
	秋田市文化創造館ブ レ事業	未来の生活を考えるス クール	既存の枠組みを超えた活動を実践する人を招 き、トークイベントや上映会を計4回開催。	2020/4/1 ~ 2020/12/31	秋田市中心市 街地各所	・事業参加者:211人		
		SPACE LABO 2020	秋田市文化創造館のオープンに向けた機運を 高め、秋田駅前の商業施設等との連携を図る 目的で、空きスペースで実現したい企画の公 募事業を開催。	2020/4/1 ~ 2020/12/31	秋田市中心市 街地各所	・応募者:34組 ・採用者:4組		
		レジデンス	昨年度SPACE LABOでレジデンス賞を受賞し た、居村浩平、虹川彩花の2組による滞在制作 及び成果発表展を開催。	2020/4/1 ~ 2020/12/31	秋田市中心市 街地各所	・来場者:102人		
		情報発信・アーカイブ	ブレ事業の告知・記録を発信するウェブサイ ト、SNSの運営と、プレスリリースの配信を行っ た。 また、記録冊子を発行し、取組みのアーカイブ と周知を行った。	2020/4/1 ~ 2020/12/31	秋田公立美術 大学	-		
		ブランディング事業	秋田市文化創造館のブランディングについて 協議するオンラインミーティングを開催すると ともに、ビジュアルイメージのデザインの検討や サイン計画の補修等を行った。	2020/4/1 ~ 2020/12/31	秋田公立美術 大学	-		
		みんなで乾杯ノ練習	秋田市文化創造館で実現してみたいアイデア を持ち寄り実現にむけて話し合いを行うととも に、アイデアを実践してみる取組み。「フード グランプリ〜限界飯編」、「ダイアリーシアター 〜千秋公園編〜」、「デイ・ダンス・クリエーシ ョン+カンパイ! オルケスタ」を実施。	2020/4/1 ~ 2020/12/31	秋田市中心市 街地各所	・事業参加者:111人		
		秋田市文化創造プロ ジェクトリーディング事 業	展覧会「200年をたがや す」	秋田市文化創造館の開館特別記念事業とし て実施する展覧会「200年をたがやす」の企画 立案と、出展作家の選定、調査や作品制作等 を行った。 加えて制作過程を公開する試みとして、トー クイベント等を開催した。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田市文化創 造館ほか	・事業参加者:3,007 人	
		秋田市文化創造館開 館準備事業		秋田市文化創造館の開館準備のための公式 ウェブサイトの構築、SNSの立ち上げ・運営、開 館当日に配布する記念品や情報紙の制作を 行った。また、オープニングで披露する市民参 加型の音楽・ダンスのパフォーマンス作品の ワークショップ、練習を実施した。	2021/1/1 ~ 2021/3/20	秋田市文化創 造館ほか	・事業参加者:233人	
2. 地域産業と連 携した産業創出 や芸術を通じた 技術支援を行う 事業	リサーチ		受託事業等を通じて、より効果的に大学のリ ソースのマッチングを図るため、秋田県内の各 所の調査を行う。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術 大学	-	11,661,797	
	福祉施設	福祉施設における美術 大学と連携した商品開発 に係るリサーチ事業	就労支援施設の新商品開発を視野に入れな がら、地域活動施設の利用者との商品の協働 開発について、美大が関与する場合の方法等 を提示。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術 大学	-		
		地域プログラム共同開発 プロジェクト	高清水園が経営する秋田市広面のグループ ホームと近隣住民との関係づくりを目的とし、 高清水園が経営する秋田市広面のグループ ホームが、近隣の中学校や町内会と共にワー クショップ等を通じて企画を考え実施すること で、参画者同士の関係性を構築する。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術 大学	-		

事業名 (定款で定める表 記)	事業名	具体的な プロジェクト名	事業内容	事業期間	会場	年度末報告数値	事業費
	ピヨンスケープ		株式会社秋田ケーブルテレビと秋田公立美術大学が平成26年に締結した包括的連携に関する協定書に基づき、現在利用されていない緑地を地域に開かれたポケットパークとして再構築する。	2020/7/28 ~ 2021/3/26	秋田公立美術大学	-	
	里親制度啓発ポスター制作事業		里親制度普及啓発キャンペーンで使用するチラシ等の広報・宣伝ツールの制作および普及啓発を目的とした展示会を実施する。	2020/6/4 ~ 2020/12/31	秋田公立美術大学	-	
	秋田あくらビール製品ラベルデザイン制作及びコンサルティンク・ブランディング(アーツセンターあきた単独受託)		現在のラベルデザインの統一性を図り、秋田あくらビールの存在を訴求できるデザインに変更するとともに、背景にあるクラフトビールの新しい価値を見出し、そのストーリーを伝えるためのブランディングを図る。	2020/10/8 ~ 2021/2/28	清水水園	-	
	能代街なか資源活用プログラム研究		能代市の中心市街地に増えてきた、空き店舗・空き家・空きスペースなどの地域資源について、実証実験を通じた研究によって、今後の活用の可能性を探ることを目的とする。能代市の中心市街地にある空き店舗を用い、能代の歴史・文化・資源・人材などを生かしたオープンスペースづくりに関する実証実験を行う。	2020/5/27 ~ 2021/3/19	能代市	-	
	脳卒中患者に対しての新しい短下肢装具開発研究		治療用具として下肢装具を作製した患者を対象に、「装具をつけたくない」という意識の原因及び調査分析を基に、改善に向けてユーザーニーズに沿った新たなアプローチの模索(研究及び開発)を実施する。	2020/9/30 ~ 2021/3/19	秋田公立美術大学	-	
	魁新報での企業新聞広告の制作		魁新報の企業広告紙面を秋田公立美術大学が協力機関と共に制作する。何かを別のものに「見立て」て制作する授業を通してビジュアルイメージを作成し、広告に使用し得る作品を選別。	2020/6/1 ~ 2020/6/30	秋田駅	-	
	能代北高跡地利活用基礎調査業務		能代駅前の北高跡地について、有効活用するための基礎調査を行うもの 1. 歴史的背景および現況調査 2. 北高跡地における利活用の可能性と整備条件の整理 3. 北高跡地施設のコンセプト・配置計画・ゾーニングの検討 4. 上記検討に伴う打ち合わせおよび記録の作成。	2020/7/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術大学	-	
	FISフリースタイルスキーW杯秋田たざわ湖大会2021		国際スキー連盟(FIS)主催のワールドカップ(モーグル競技)の開催機運を盛り上げるためのポスターおよびパンフレット表紙デザイン素材制作を実施する。	2020/10/2 ~ 2021/2/28	秋田公立美術大学、秋田駅、男鹿駅	-	
	オリジナル浴衣デザイン事業		秋田ロータリークラブの団体広報と会員間の連帯強化を狙ったオリジナル浴衣のデザインを提案・制作すること目的として、会員が着用するオリジナル浴衣の生地プリントする図柄をデザインする。	2020/9/26 ~ 2021/3/5	横手市	-	
	『ジャパン・ライブエール・プロジェクト in あきた』におけるメディア芸術をテーマとした展示事業の企画・運営	SHOWREEL 境界を行き来するメディアアート	秋田県内の芸術文化活動の活性化や秋田の文化の魅力の県内外への発信を目的に、秋田らしい「ライブ」のある生活の面白さを追求した企画を実施し、芸術文化活動の活性化や秋田の文化の魅力の県内外に発信することを目的に開催する『ジャパン・ライブエール・プロジェクト in あきた』において、メディア芸術をテーマとした展示事業を企画・開催する。	2020/9/28 ~ 2021/2/5	秋田公立美術大学	1. 来場者数:1491名 2. アンケート: 「大変良い」と回答した人50%、「良い」と回答した人50%と、高い評価を得た。	
	エフエム秋田社屋1階看板の制作		社屋の改修・外観色の変更に伴うエントランスの看板のリニューアルについて、美大の協力を求めるもの。	2020/12/1 ~ 2021/3/1	県南地域	-	
	よこてホッププロジェクトにかかるラベルデザイン事業		キリンホールディングス株式会社が支援する横手産ホップを用い、県内のビール醸造所が協力してオリジナルのクラフトビールを生産。そのラベルデザインを担うもの。 横手産ホップの知名度向上と、高齢化による担い手減少を食い止めるための新規担い手発掘を目指す。	2021/1/4 ~ 2021/2/28	秋田公立美術大学	-	
	2021年度 男鹿線AC CUMラッピングトレイン運行関連事業		ラッピングトレイン 運行車両の外装及び内装(棚上、中張り等)を、「春から夏の男鹿線沿線で咲く花」をモチーフにしたイラストを使用し、デザインデータを作成する。	2021/2/25 ~ 2021/3/31	秋田公立美術大学	-	
3.秋田公立美術大学が関わる芸術活動等の情報発信に関する事業	BIYONG POINT運営業務	BIYONG POINT	秋田ケーブルテレビ(CNA)社屋にあるギャラリースペース「BIYONG POINT」において、年間5本の展示会を企画運営。なお、立地上、即座に多くの集客は見込めないことから、ウェブや印刷物を通じた情報発信の強化を図る。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術大学ギャラリー「BIYONG POINT」	1. 来館者数(芳名帳、イベント参加者合計):467名 2. Facebook:5151いゝね	5,452,500
		アウト・オブ・民藝	2018年度実施の企画公募採択企画。「アウト・オブ・民藝」はデザイナーの軸原ヨウスケと中村裕太による民藝の周辺をめぐるリサーチ活動。秋田編では企画者の宇野澤昌樹が加わり、秋田でのフィールドワークの成果を発表。展示会の記録をまとめた小冊子1,000部を発行。	2020/4/1 ~ 2020/5/10	秋田公立美術大学ギャラリー「BIYONG POINT」	1. 芳名帳:149名 ※緊急事態宣言を受けて、2020年4月15日～5月6日まで臨時休館	

事業名 (定款で定める表 記)	事業名	具体的な プロジェクト名	事業内容	事業期間	会場	年度末報告数値	事業費
		山本美里「プランターの中 の憲法」	秋田公立美術大学CD専攻助手の山本美里による個展。憲法を野菜に見立てて育てながら、日常にある憲法とは何かを考えるためのプロジェクト《プランターの中の憲法》(2018～)の一区切りとして展示を開催。関連イベントとして、大島拓郎によるライブパフォーマンス(今回の展示に連動した新作)を開催した。	2020/7/18 ～ 2020/9/22	秋田公立美術大学ギャラリー「BIYONG POINT」	1. 芳名帳:74名 2. イベント参加者:14名	
		石毛健太個展「アイオー ン」	キュレーションを学ぶ自主ゼミ。現代美術を支える理論・歴史について考える「理論編」と展覧会企画を通してキュレーションを学ぶ「実践編」の2本立てで実施。「実践編」では2020年11月～2021年1月の展覧会開催を目的として活動し、美術家の石毛健太を招き個展を開催。秋田公立美術大学の修了生や在学生で運営されるオルタナティブスペースとBIYONG POINTの2会場で展覧会を開催。記録冊子200部を発行。	2020/4/1 ～ 2021/3/31	秋田公立美術大学ギャラリー「BIYONG POINT」、オルタナス	1. 芳名帳:81名 2. イベント参加者:33名	
		ARTS & ROUTES -あわ いをたどる旅-「これまでと これからの記録展示」 ARTS & ROUTES展 プ ロモーション展示」	各専攻の展示実験や、「ARTS & ROUTES -あ わいをたどる旅」展のプレ展示を開催。	2020/10/24 ～ 2020/11/15	秋田公立美術大学ギャラリー「BIYONG POINT」	1. 芳名帳:15名	
		宮本一行+船山哲郎 「Outer Edge / 知覚の外 縁」	2020年度BIYONG POINT企画公募採択。宮 本一行・船山哲郎の共同企画。聴覚が他の感 覚との相互作用の上で機能することに着目し、 鑑賞者の聴取体験を作り出すインスタレーシ ョンの制作と、会場でのパフォーマンスによ って構成。	2021/2/6 ～ 2021/5/9	秋田公立美術大学ギャラリー「BIYONG POINT」	1. 芳名帳:101名	
4. 展覧会や子どもを含む市民向け講座を通じた芸術の普及に関する事業	展覧会等開催業務 (サテライトセンター活用)	サテライトセンター活用	秋田公立美術大学の広報拠点として、秋田市民を主な対象に、秋田公立美術大学の研究・教育成果に親しむ機会を提供するために、卒業生の個展の企画運営を継続するとともに、授業や研究成果などの発表を中心とした展示事業を企画運営する。	2020/4/1 ～ 2021/3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者数:5,976名 (ギャラリー) (前年比- 27.2%) 2. アンケートによる企画展満足度 大変良い・良いの合計が96%(65%・31%)と 高い評価を得た。	9,912,582
		工房「雑がみランド」	サテライトのギャラリーを会場として、子供達の新しいモノやコトを創り出す、創造する力をを育むことを目的に「雑がみランド」を開催。	2020/7/23 ～ 2020/8/23	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者数 468名 2. アンケートによる企画展満足度 大変良い・良いの合計が98%(76%・22%)と 非常に高い評価を得た。 3. 報道4件	
		卒業生シリーズ(田中里 姫)	秋田公立美術工芸短期大学卒業生の卒業後の制作活動を紹介する展示。ものづくりデザイン専攻を卒業し、現在新屋ガラス工房に勤務する田中里姫を特集。	2020/12/3 ～ 2020/12/28	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者数 504名 2. アンケートによる企画展満足度 大変良い・良いの合計が96%(63%・33%)と 非常に高い評価を得た。 3. 報道1件	
		卒業生シリーズ(草薨亜 樹)	秋田公立美術工芸短期大学卒業生の卒業後の制作活動を紹介する展示。草薨亜樹を特集。	2021/3/6 ～ 2021/3/28	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者数 711名 2. アンケートによる企画展満足度 大変良い・良いの合計が95%(62%・33%)と 比較的高い評価を得た。 3. 報道 秋田魁新報社	
		AKIBI ARTs MARKET	秋田公立美術大学の学生による作品の展示販売事業。	～	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者280数 2. アンケートによる企画展満足度 大変良い・良いの合計が96%(86%・11%)と 比較的高い評価を得た。 3. 報道 ABS秋田放送ラジオ「まちなかSESSIONエキマイク」 13:00-16:50放送。「ラジバルコーナー」	
		デッサンスクール参考作品展	デッサンスクール広報を兼ねて、デッサンの参考作品の展示を実施。	2020/5/29 ～ 2020/6/6	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者数 27名	
		映像展「学生の日常」	サテライトのギャラリーを使った学生5人の映像による展覧会。各自の日常(在宅、Zoom授業、作品制作、友人とのLINE、趣味など)を素材に撮影・編集された映像作品をそれぞれギャラリーに映し出す。	2020/6/23 ～ 2020/7/3	秋田公立美術大学サテライトセンター / ギャラリー	1. 入場者数 191名 2. アンケートによる企画展満足度 大変良い・良いの合計が82%(24%・59%)と 比較的高い評価を得た。 3. 報道4件	

事業名 (定款で定める表 記)	事業名	具体的な プロジェクト名	事業内容	事業期間	会場	年度末報告数値	事業費
		情報発信コーナーの活用	感染症対策のために従来設置していたテーブルと椅子を撤去し、休憩スペースではなく、主として秋田公立美術大学の研究・教育・社会連携事業の成果を紹介する展示スペースとして機能を転用し、教員の活動紹介やその他受託事業の会場等として使用した。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	情報発信コーナー	1. 入場者数 14,806名 (前年比-65.87%)	
	素描Lab		中高生を対象としたデッサン自習スペースを開講。月1回のペースで、合評会(アドバイスデー)を開講。会費は月額3,500円(税込)。	2020/4/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	会員数合計:50名	
	こどもアートLab	・動画制作 ・どうじにドット ・NEOびじゅつじゅんびしつ ・からだでアニメーションを動かそう ・こどもミュージックLab	小学3年生以上を対象に、内閣府が推奨する「知財創造教育」をベースにするアートスクールを開講する。	2020/8/1 ~ 2020/12/1	秋田公立美術大学サテライトセンター、にぎわい交流館、アラヤイチノ、ココラボラトリー他	受講者数合計:20名	
5.秋田公立美術大学の地域連携や社会貢献、広報活動等の支援に関する事業	高校生クリエイティブキャンプ2020		全国の高校生を対象に超おもしろい活動を募集する公募企画。書類審査で選ばれたノミネットチーム(最大16件)を対象に、審査員とのオンライン交流会を実施し、各賞を選出。賞金(金賞/30万、銀賞/5万、銅賞/1万)と賞品を贈呈。公募で集まった活動は公式ウェブ等を利用して広く公開する。	2020/4/1 ~ 2020/11/30	オンライン	・応募件数:61件(24校/21都道府県) ・ウェブサイト:ユーザー数3128 ・Facebook:263いいね ・Twitter:114フォロワー ・Instagram:57フォロワー	10,824,775
	高校生クリエイティブキャンプ2021準備		高校生クリエイティブキャンプ2021の募集開始に向け、広報物の制作等を行う。	2020/11/2 ~ 2021/3/31		-	
	大学案内2020-2021印刷業務		主に受験広報に活用する素材として大学案内を印刷納品する。	2020/4/1 ~ 2020/5/8	秋田公立美術大学	-	
	大学案内2021-2022制作業務		主に受験広報に活用する素材として大学案内を制作する。	2020/6/1 ~ 2021/3/31	秋田公立美術大学	-	
	プレスリリースの配信		秋田公立美術大学の活動について、報道を通じてさらに広く周知するため、県内メディアや美術等の専門メディアに対してプレスリリースを配信する。	2020/4/1 ~ 2021/3/31		1. 配信件数:27件(前年比:+3本) 2. 報道件数:52件(+19件)	
	ウェブサイトの運営		秋田公立美術大学の活動について広く周知するため、ウェブサイトにイベントの告知や事業のレポートを定期的に掲載する。	2020/4/1 ~ 2021/3/31		1. PV件数:106,027(前年比+28.25%) 2. ユーザー数:31,636(+48.16%)	
	SNSの運営		秋田公立美術大学の活動について広く周知するため、SNSにイベントの告知や事業のレポートを定期的に掲載する。	2020/4/1 ~ 2021/3/31		1. いいね数:1,013(前年比+160) 2. フォロワー数:1,103(+194)	
	その他大学広報		「アートなまち歩き」「アキビノピラ」など大学広報に関わる業務。また、秋田ケーブルテレビの公式アプリ上の子ども向け番組について、4名の教員出演のマッチングにも協力した。	2020/4/1 ~ 2021/3/31		-	
6.芸術に関する技術指導に関する事業	デッサンスクール		中高生を対象としたデッサンスクールを、7月から1月までに計6回開催。鉛筆の卓上デッサンを主とし、静物デッサンの基礎を学ぶ講座。各回講師とモチーフを変え、第1回から第6回まで通して受講することでデッサン力の向上を狙うとともに、デッサンに必要な描写力、集中力、表現力、構成力を養う。対象は、中学生、高校生、美大進学希望の既卒生。受講料は各回3,000円(税込)。	2020/7/18 ~ 2021/1/25	秋田公立美術大学サテライトセンター	1. 受講者数合計:39名 2. 受講者1名が秋田公立美術大学附属高等学院に合格。	863,462
8.公共施設等の管理・運営事業	秋田市文化創造館指定管理業務		秋田市文化創造館の指定管理業務として、オープニング事業の実施、施設の維持管理、利用相談・予約の受付、ウェブやSNSを通じた情報発信、「フリーオープンデイ」と題した各種事業を実施した。	2021/3/21 ~ 2021/3/31	秋田市文化創造館	・事業参加者(オープニング):233人 ・3月中来館者数:3,007人	6,351,624

2. その他の事業
該当なし